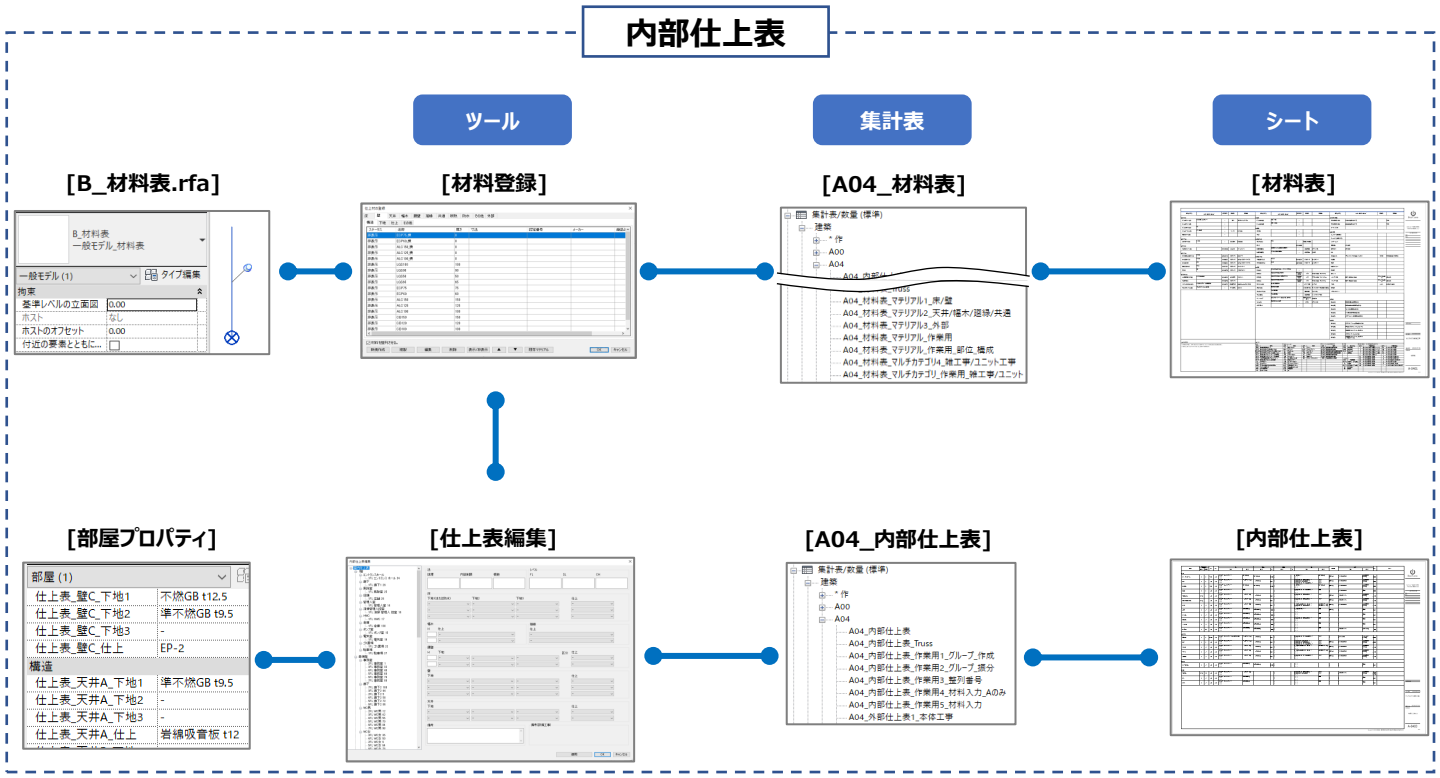
材料表、内部仕上表関係図

■概要

下記に示す材料表/内部仕上表に関するツール・集計表・付随するデータ等の関係性を、次ページより項目ごとに説明します。



材料表、内部仕上表関係図

■[材料登録]ツールと[仕上表編集]ツールの関係と、付随するデータについて

ツール

[材料登録]

材料マテリアルを作成し登録

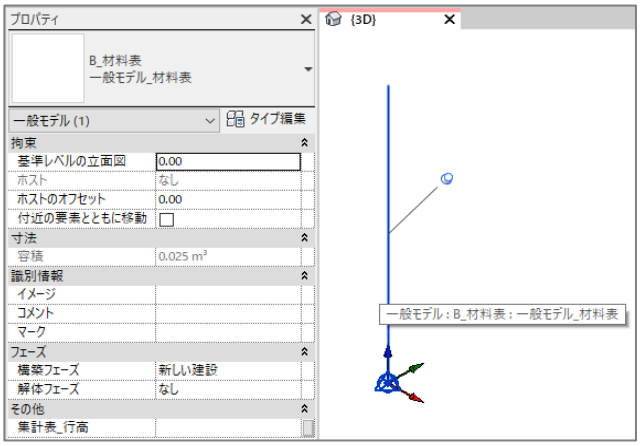


[B_材料表.rfa]

マテリアルデータの格納先

BooT.oneテンプレートのプロジェクト基準点に配置

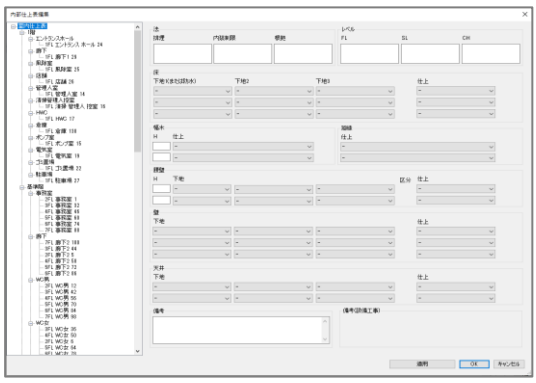
（ピンで固定されている）



[仕上表編集]

内部仕上用マテリアルを

部屋情報に割り当て



[部屋プロパティ]

割り当てた情報は部屋プロパティ内に格納

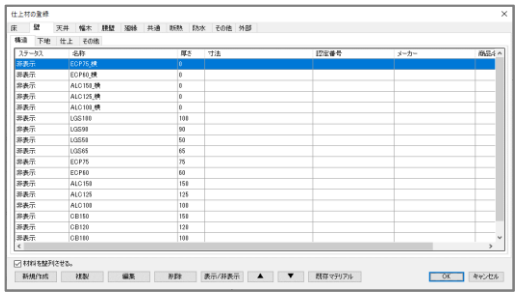
部屋 (1)	
仕上表_壁C_下地1	不燃GB t12.5
仕上表_壁C_下地2	準不燃GB t9.5
仕上表_壁C_下地3	-
仕上表_壁C_仕上	EP-2
構造	
仕上表_天井A_下地1	準不燃GB t9.5
仕上表_天井A_下地2	-
仕上表_天井A_下地3	-
仕上表_天井A_仕上	岩綿吸音板 t12

材料表、内部仕上表関係図

■[材料登録]ツールと集計表について
[材料登録]ツールにて登録されたマテリアルの一覧は、プロジェクトブラウザ → 集計表/数量 → [建築] → [A04]グループの[A04_材料表・・・]集計表にて確認することができます。

ツール

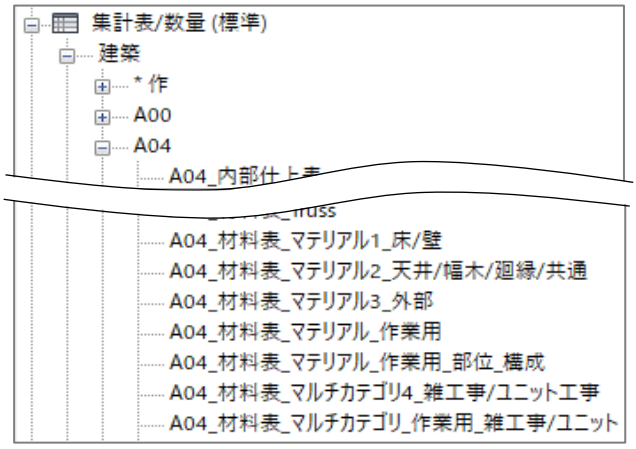
[材料登録]



集計表

[A04_材料表]

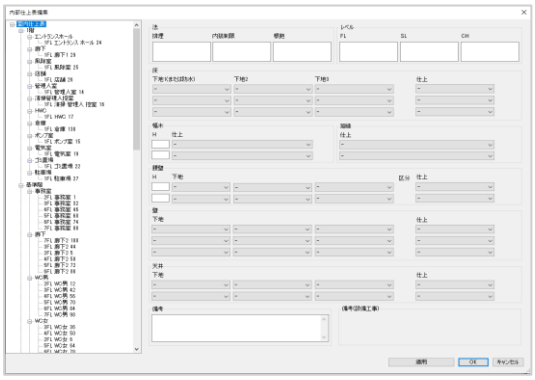
登録したマテリアルを一覧するための集計表



■[仕上表編集]ツールと集計表について
[仕上表編集]ツールにて登録されたマテリアルの一覧は、プロジェクトブラウザ → 集計表/数量 → [建築] → [A04]グループの[A04_内部仕上表]集計表にて確認することができます。

ツール

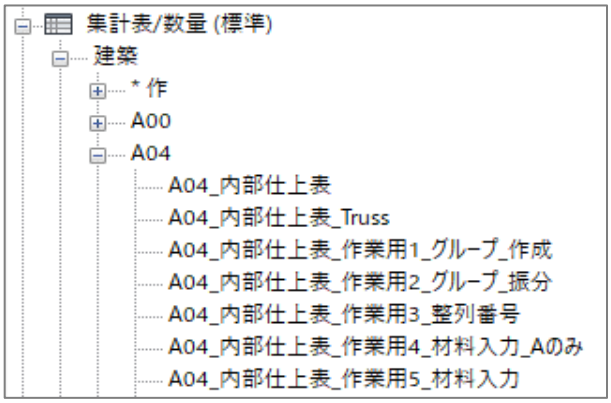
[仕上表編集]



集計表

[A04_内部仕上表]

①仕上表の並び順の設定の集計表
②部屋ごとに割り当てたマテリアルを一覧するための集計表
③シートに配置するための集計表



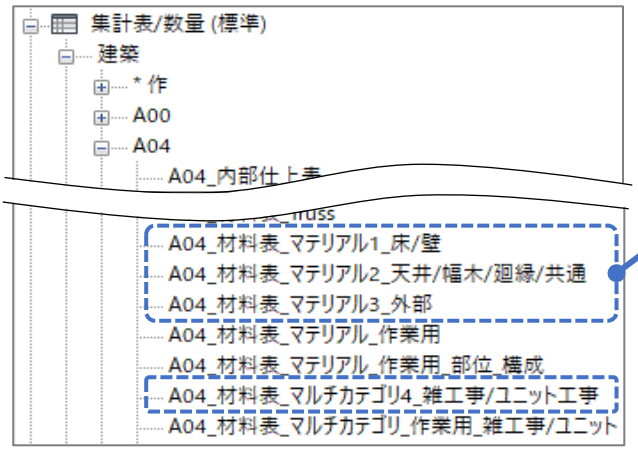
材料表、内部仕上表関係図

■材料表の集計表とシートについて

集計表[A04_材料表・・・]の一部は、シート[材料表]に配置されています。

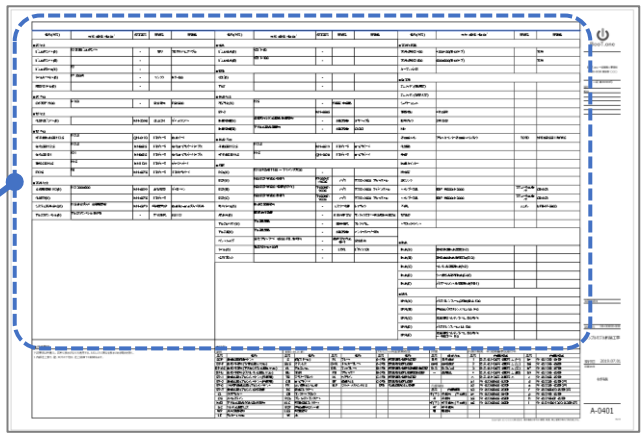
集計表

[A04_材料表]



シート

[材料表]

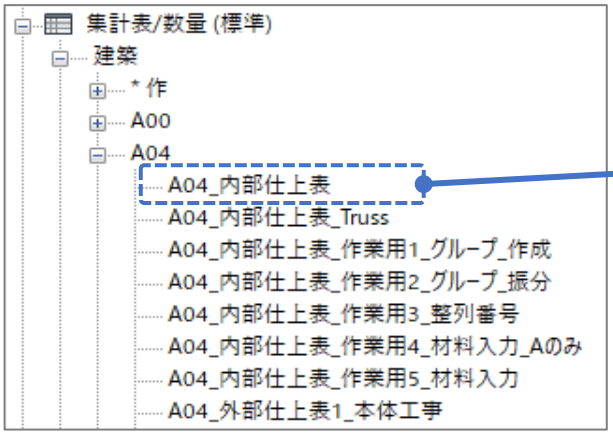


■内部仕上表の集計表とシートについて

集計表[A04_内部仕上表]は、シート[内部仕上表]に配置されています。

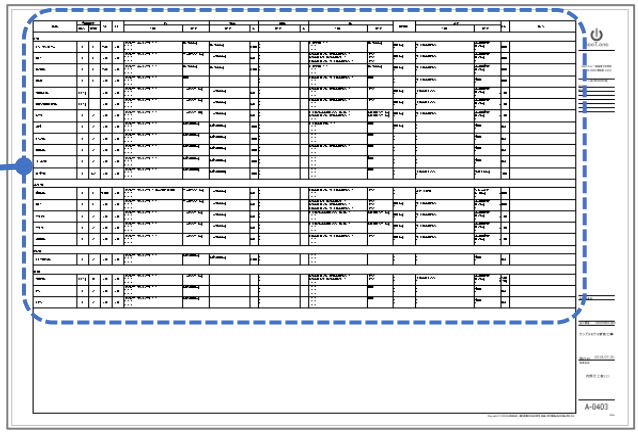
集計表

[A04_内部仕上表]



シート

[内部仕上表]



材料表-マテリアルとの関係性

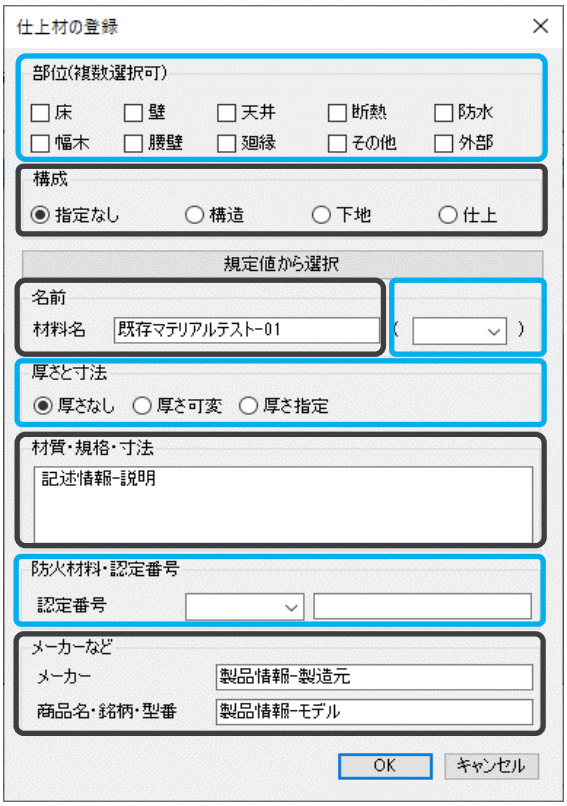
■概要

BooT.oneでは材料表や仕上表をマテリアルにて管理しております。
マテリアルに情報を定義している場合のBooT.oneでのデータの関係性を説明します。

■材料登録したときのデータ設定

新規登録した材料について、データがどのように反映されるか確認していきます。

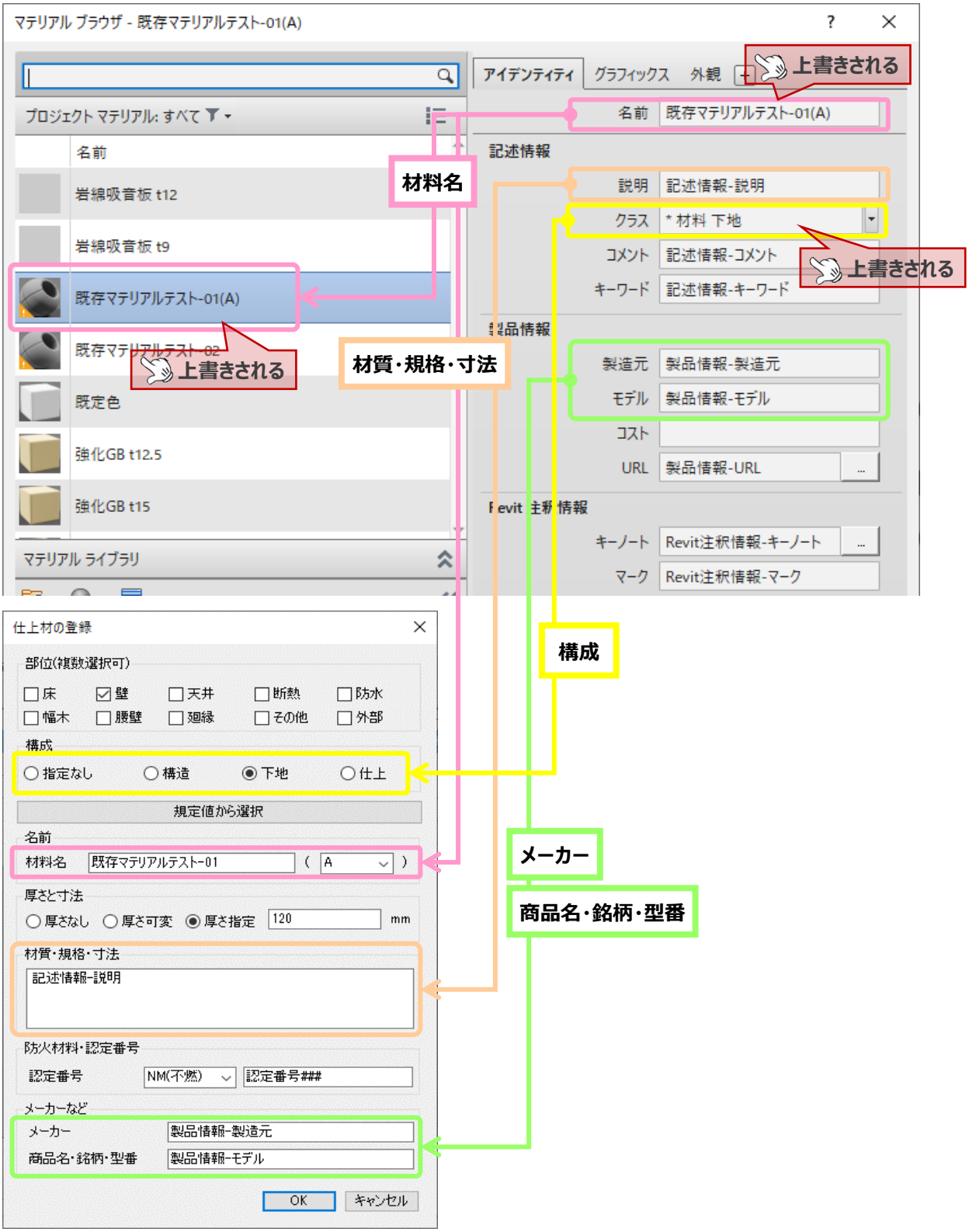
① [B.建築]タブ → [マテリアル]パネル → [マテリアル編集▼] → [材料登録]ツールをクリックして開かれる
[仕上材の登録]ダイアログ



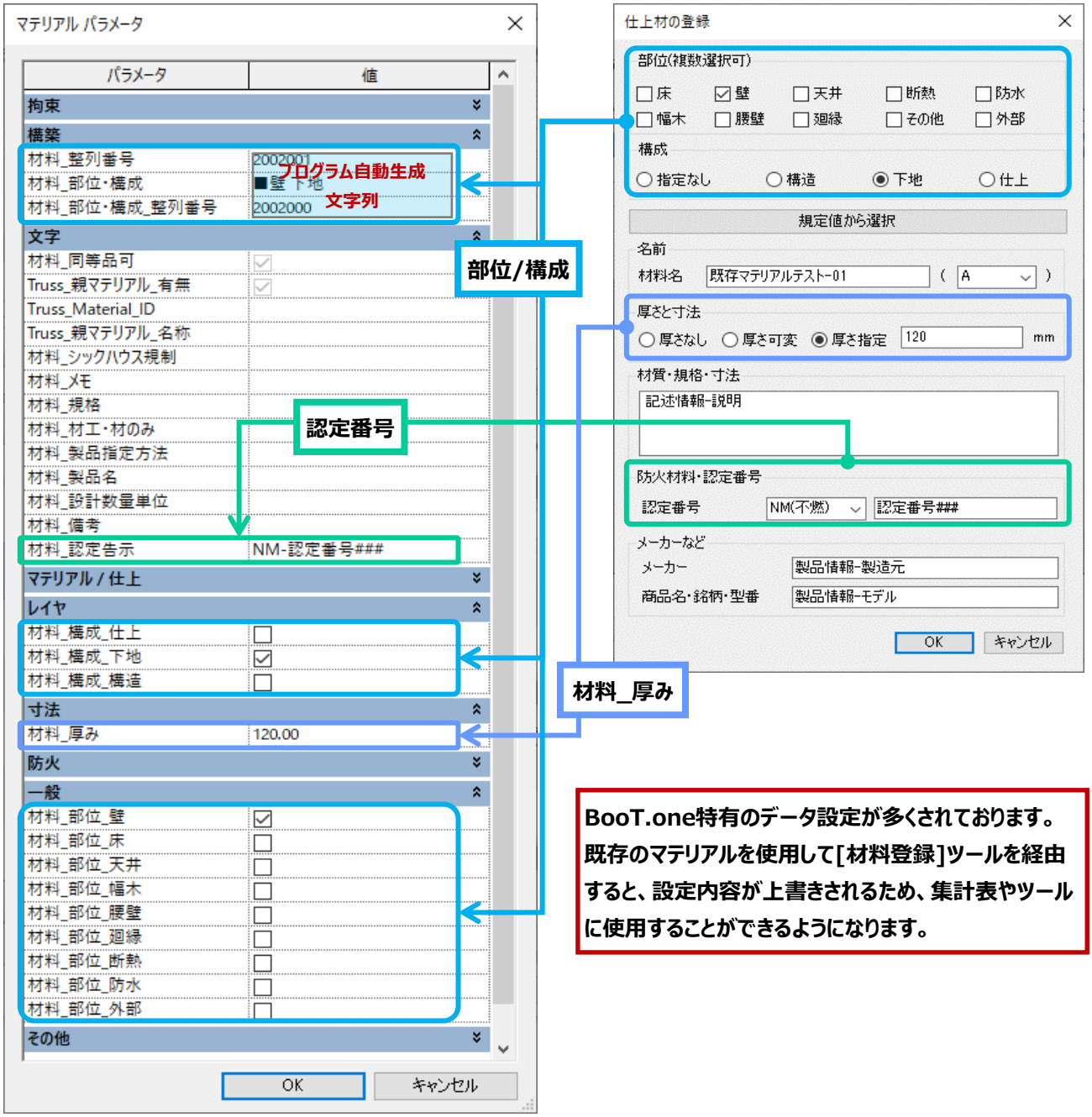
：BooT.one特有の設定
：Revitの標準仕様
基本的には文字列が入力されている箇所が、Revit標準パラメータを使用しているため、既存のマテリアル使用時に引き継ぎ可能なデータ箇所です。入力されていない箇所はBooT.one特有の設定のため、既存マテリアル使用時はご注意ください。
(※既存マテリアルの使用についてはp.8参照)

② マテリアルブラウザ

マテリアルとのデータ連携は下記に図示した通りです。既存のマテリアルを使用する場合は、**[材料登録]ツールで設定した内容に上書きされる箇所があるので、ツール使用前に確認するようご注意ください。**



③ マテリアルパラメータ



BooT.one特有のデータ設定が多くされております。
既存のマテリアルを使用して[材料登録]ツールを経由すると、設定内容が上書きされるため、集計表やツールに使用することができるようになります。

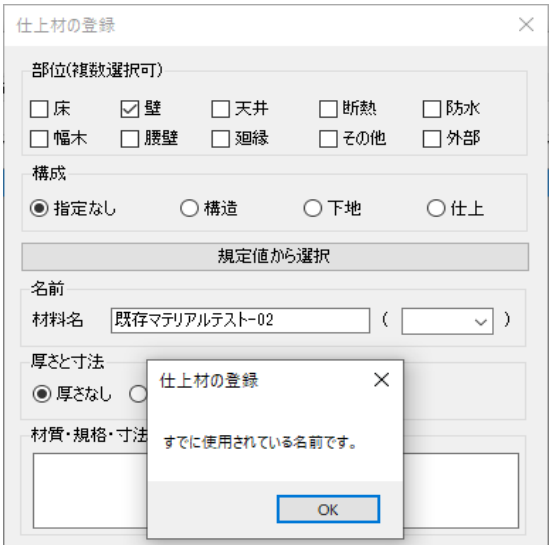
④ その他

集計表やタグなどにあらかじめ使用されているパラメータもございます。
既存で使用しているマテリアルの設定内容によっては、表示内容に影響する場合がございますのでご注意ください。

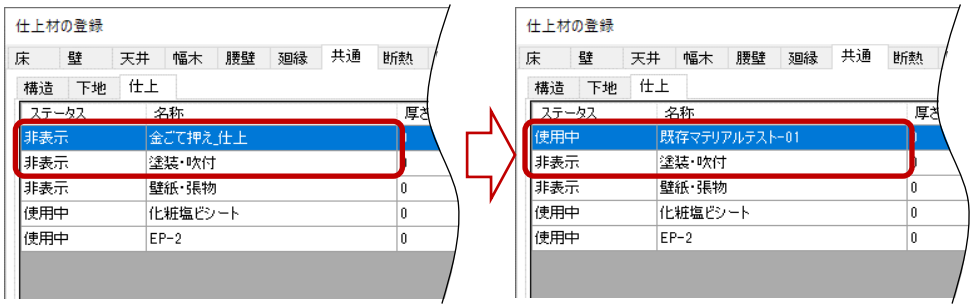
材料表-マテリアルとの関係性

■既存マテリアルを登録する際のその他の注意事項

① 既に使用されているマテリアルの名称は、[材料登録]ツールの
[仕上材の登録]ダイアログから同じ名称を設定することはできません。
マテリアルブラウザから、既存のマテリアル名称を変更してください。



② [材料登録]ツールにて[既存マテリアル]から材料を追加する際、[共通]タブ → [仕上]タブを表示した状態で[既存マテリアル]ボタンをクリックすると、行が追加される状態ではなく、その時選択されていた材料に対して上書きされるように見えます。



実際には上書きされているわけではなく、一時的に行から見えない状態になっているだけです。そのため、[OK]をクリックして[仕上材の登録]ダイアログを閉じ、再度[材料登録]ツールを起動すると、見えない状態の行が復元し、新規で作成したものは行が追加されていることが確認できます。



③ [外部 仕上表]のツールでは既存のマテリアルを使用することを想定しておりませんので、
既存マテリアルコマンドはございません。
予めご了承ください。

